

学校教育目標（具体目標）

- ・健康でたくましい子
- ・豊かな心、思いやりのある子
- ・よく考え、学び合う子



柏っこ

令和3年度
第4号

学校だより

令和3年6月25日
海老名市立柏ヶ谷小学校
校長 麻生 仁
電話 046-231-1630

いきものと共に

校長 麻生 仁

柏ヶ谷小学校には、校舎の内外を問わず、多くのいきもの（動植物）がいて、児童たちが日々かかわりをもって生活しています。前号で紹介した「うさぎ2羽（ココアとカルピス）」は、飼育委員の児童や用務員さん、教職員が協力して世話しています。正面玄関の右手には、金魚池があり、金魚、めだか、ドジョウが気持ちよさそうに泳いでいます。

その横にある花壇は、先日、PTA 学年委員会の花壇担当のみなさんが整備してくださり、とても綺麗な花々が学校を訪れる人々の心を癒してくれています。

また、グラウンドへ降りる坂道沿いには、1年生の朝顔が行儀よく並べられています。種から育てた自分の朝顔が、日に日に育っていく様子を見て、1年生はとてもうれしそうです。6月中旬からは、鉢に支柱が追加装着され「ツル」が元気よくからみ始めました。

北棟側には、2年生が各自の選択で育てている野菜があり、ミニトマトやキュウリが早くも収穫の時期を迎えています。下校時等に、とても嬉しそうに見せてくれます。多くの児童は、「冷蔵庫で冷やして、夕ご飯で食べる！」などと言いながら、手に握りしめて帰っていきますが、中にはその場で、もぎたてキュウリにかぶりついている児童もいました。

校舎内を回っていると、ザリガニ、ハムスター、メダカ、さまざまな虫たち、カナヘビなど各クラスで育てている多くのいきものたちに出会います。

小学生という、心もからだも大きく成長する時期に、動植物等、多くの「いきもの」にふれあい、かかわる経験を重ねることは、情操教育的にも大変意義あることだと思います。時には、いきものの「死」と向き合わなければならないこともあります。しかし、その時の気持ちも、人間としての大切な心を育てる貴重な経験です。



【2年生：ザリガニ】

中学校での勤務経験しかなかった私にとって、多くのいきものに囲まれ、いきものと積極的にかかわりながら学び、成長していく児童たちと共に過ごす毎日は、とても新鮮であり、また、勉強になっています。

出前授業

5月31日（月）の4年生社会科におけるゴミ処理に関する学習。6月2日（水）の6年生社会科の税に関する学習。それぞれに専門家の皆さんを招いての出前授業を実施しました。4年生の授業には、高座清掃組合職員の方2名に、6年生の授業には、大和法人会の方、会社経営者の方、計4名に来校していただきました。（裏面へ）

私も1時間ずつ参観させていただきましたが、「その道のプロ」の方々の話を聞く児童たちの眼差しや姿勢からは、日ごろの授業とは一味違う、好奇心や緊張感が伝わってきました。

ごみ処理学習では、動画やスライド等を使い、とても分かりやすく収集から処理までの流れを説明してくださいました。全員に、組み立てパッカー車（ごみ処理車）ペンスタンドもいただきました。

租税教室は、税金の種類や用途についてのパネル学習や、税金がなくなった世界を描いたアニメ視聴、そして、ジュラルミンケースに入った1億円（もちろんレプリカ）の重さ体験など、児童の好奇心をくすぐる楽しい授業でした。授業後の児童の感想には、

「税金は街のいろんな場所や物に使われていてびっくりしました。」

「みんなが安心して暮らせるのは、みんなから集めた税金がとても深く関係していることがよく分かりました。」

など、新たな発見や驚き、今後に向けての考え方などを綴っているものが多くありました。コロナ禍でのさまざまな制約がある中、また、本来業務でお忙しい中、出前授業をお引き受けいただいた専門家みなさまに心より感謝いたします。



【ごみ処理の流れの説明】



【1億円の札束登場！】

学校運営協議会開催

5月28日（金）に、令和3年度第1回学校運営協議会が開催されました。自治会等地域の方やPTA、学校応援団の方等、本校に関わりのある方々16名と職員3名の計19名で構成されています。学校運営協議会は、主に次のようなことについて協議します。

- ① 学校長が立案した学校運営の方針を承認する
- ② 学校や地域の課題について話し合う
- ③ 学校や児童・生徒の支援について話し合う

今回は、①の学校運営方針の説明の後、1年・6年の職員が、児童の様子や担任の自己紹介、協議会の皆様へお願いしたいこと等をまとめて作成した動画を視聴していただきました。学年職員の雰囲気や個性が伝わり、協議会の皆様にも好評でした。6年職員からは、総合の時間の「生き方学習」への協力をお願いしたところ、その場で協力を申し出てくださる委員の方もおられました。その他、コロナ禍における児童の変化について、読書活動について、学校運営協議会の役割と今後の在り方について等、活発な意見交換がなされました。

協議会の内容については、6月の職員会議において、校長から報告し、全職員での共有を図りました。今後の教育活動にも生かしていきたいと思っております。